

平成 18 年度食品安全委員会運営計画のこれまでの実施状況のポイント（未定稿）

平成 18 年 4 月から平成 19 年 1 月 31 日までの取組

1) 委員会の計画的な運営 ・運営計画に基づき委員会会合を 38 回、専門調査会の会合を合計 110 回開催

2) 食品健康影響評価の実施

食品健康影響評価に関するガイドラインの作成

「食品により媒介される微生物に関する食品健康影響評価指針」(案)(以下「評価指針」(案))という。)の取りまとめ

委員会が自ら食品健康影響評価を行う案件の点検・検討

食中毒原因微生物については、「評価指針」(案)に従った優先度の高い評価案件候補 4 案件についてリスクプロファイルを作成し公表

「メキシコ、チリ、中国産牛肉等」に関し、対象国を特定せずに情報収集等を開始

企画専門調査会第 16 回及び第 17 回会合において 10 件の案件候補について調査審議を行い、案件候補として「食品への放射線照射に関する食品健康影響評価」を選定

「ビタミン A の過剰摂取による影響」について科学的知見を整理したファクトシートを作成

厚生労働省・農林水産省等から 179 案件の評価要請を受け、78 案件について評価結果を通知

食品健康影響評価の結果に基づく施策の実施状況の監視

食品健康影響評価結果について、平成 17 年 10 月から 18 年 3 月までの間に通知した評価品目等の調査結果を 18 年 10 月に報告するとともに、18 年 4 月から 9 月までに通知した評価品目等の調査を実施予定

食品健康影響評価技術研究の実施(平成 17 年度～)

平成 18 年度の研究事業として 5 研究領域 8 課題を採択

平成 19 年度の研究事業として 4 研究領域決定

3) リスクコミュニケーションの促進

「食の安全に関するリスクコミュニケーションの改善に向けて」  
(平成 18 年 11 月)の取りまとめ

意見交換会等を 64 回開催

食育、残留農薬等のポジティブリスト制度 等

食品の安全性に関する地域の指導者育成講座を 7 回開催

審議結果案についての意見・情報の募集を 49 回実施

地方公共団体との連絡会議の開催

食品安全モニターの活動

随時報告 450 件受付、課題報告 1 回実施、モニター会議  
10 回開催 等

食の安全ダイヤル

697 件の問合せ等を受付、FAQ の公表

ホームページの運営、メールマガジンの配信、季刊誌「食品安全」の発行等による情報提供

4) 緊急の事態への対処

緊急時対応訓練の実施

机上シミュレーション  
(9 月実施)

実動訓練

(12 月実施)

5) 食品の安全性の確保に関する情報の収集・整理・活用

国内外の行政・報道機関等からの情報の収集・整理・分析

関係行政機関との定期的な情報交換

食品安全総合情報システムの構築(平成 16 年～18 年度の計画的整備)

6) 食品の安全性の確保に関する調査

危害情報の収集・整理・解析 評価に必要な毒性データ等の収集

流通過程の食品のモニタリング調査 危害要因の分析手法の確立等に関する調査

リスクコミュニケーションに関する調査